



## フランシスコ・ザビエルは、どんな人だったの



日本に初めてキリスト教を伝えた、イエズス会の  
せんきょうし  
宣教師だよ。

### ロヨラとともに、イエズス会をつくった

ザビエルは1506年に、今のスペイン北東部にあったナバラ王国の名門の子として生まれました。王国がほろびた後、パリ大学で学び、大学の哲学・ラテン語の講師になりました。1534年には、イグナティウス・デ・ロヨラを中心として、イエズス会をつくりました。イエズス会は、キリストの教えを広めるためには、世界のどこにでも行こう、という人たちの集まりです。

### アンジローに出会ったのがきっかけで、日本に来た

ザビエルは1542年から、インドのゴアから東南アジアにかけて、布教の旅をしました。そのとちゅう、マラッカで出会ったアンジロー（またはヤジロー）という鹿児島生まれの男が、日本のことをいろいろ話してくれました。そのためザビエルは、日本に行きたくなり、1549年8月に鹿児島に上陸しました。

### 京都まで行ったが、天皇・将軍に会えなかった

鹿児島で布教をしていると、仏教徒が反発したため、領主から布教を禁止されました。そこで、日本の国王から布教を許可してもらおうと、京都に行きました。しかし、京都は戦乱で荒れはて、天皇・将軍に会うことができなかったのです。がっかりして京都を出て、山口や府内（大分市）で布教をしてから、1551年11月に日本を出て、ゴアに帰りました。1552年、中国で布教するために、ゴアを出発しましたが、中国に入る機会がないまま、上川島で病死しました。



ザビエルが来日してから、ポルトガルの日本への進出が盛んになったのよ。